

経済学部（経済数理学科・現代経済学科 共通）

2024 年度 AO マルデス入試 一次審査課題

テーマ：外国人観光客と日本経済

以下の図 1 はコロナ禍の前後における訪日外国人数と百貨店免税売上高を、図 2 は主要地域への入国者数を、図 3 は為替レートと訪日外国人消費額の間を、それぞれ図示したものである。図 1～3 から読み取れることを自分の言葉でまとめて書きなさい。

次に、2023 年 1 月以降最近までのインバウンド需要がどのように推移しているかを調べ、関連する図表（グラフ等）を最低 1 つ、レポート用紙 2 枚目のスペースに記入し、それを引用しつつ内容をまとめなさい。その際、どの資料を調べたのか資料の題名・書いた人（省庁・団体など）・書かれた年・出版社またはインターネットの URL 等をレポート用紙 2 枚目の「参考にした書籍等」の欄に書きなさい。

最後に、ここまでの分析を踏まえつつ、日本が外国人観光客を受け入れるうえでどのような問題があるか、論じなさい。また、その問題を解決するためにどのような政策を講じるべきか、あなたのアイデアを述べなさい。

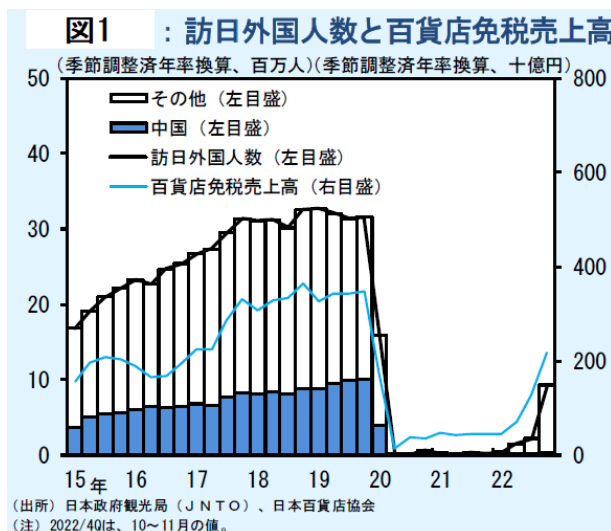


図2 : 主要地域への入国者数

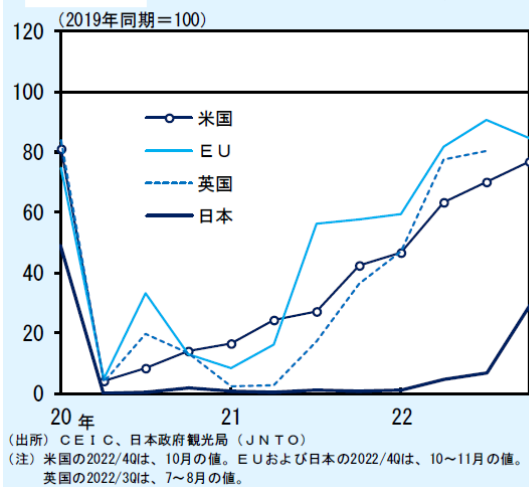
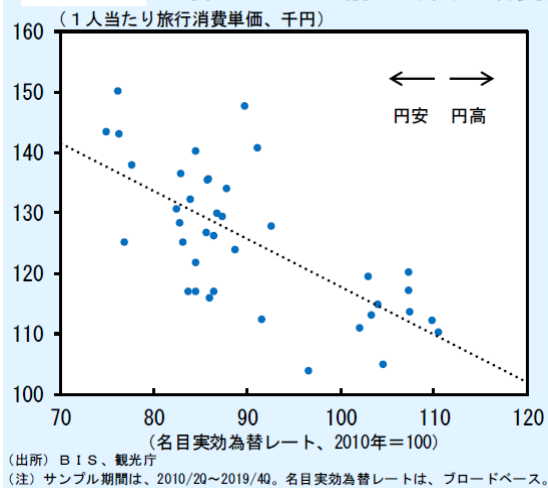


図3 : 為替レートと訪日外国人消費額



資料出所 日本銀行『展望レポート』2023年1月版、BOX 1「最近のインバウンド需要」
(<https://www.boj.or.jp/mopo/outlook/box/2301box1a.pdf>)

注：図の番号は引用者が改変している。